

みずえだに新聞

V o l . 1 2
2015年7月
夏号



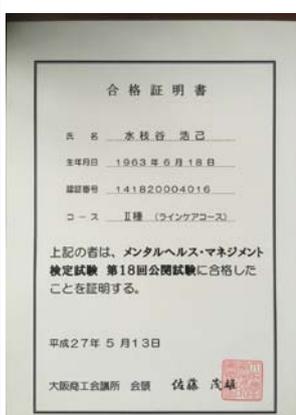
院長のささやき

新たな挑戦

年を取ると、と言いますか社会に出ると日頃頭を使うこともなかなかなくなってきました。もちろん歯科に関する勉強は日々行わなければなりません、いわゆる記憶したりとか、学校の勉強に近いような事は疎遠になってしまいます。このままでは、「脳みそ」が腐ってしまう！という懸念に駆られ、今年に入ってからは、何かしら勉強をしてみよう、そういう努力をしてみようという決意をしました。そのため、いったい何をなすべきか？そこで思ったのが、何でもいので資格を取ろうと。昨今、漢字検定とか世界遺産検定、中には鹿児島検定など色んな検定試験も存在します。しかしどうせやるなら少しでも医療に関係のあるものの方が役に立つであろうとの考えから、まず今年の3月「メンタルヘルス・マネジメント」という資格を取得しよう一念発起し勉強を始めました。久しぶりに机に向かっ

ての試験勉強。だいぶ前にやった

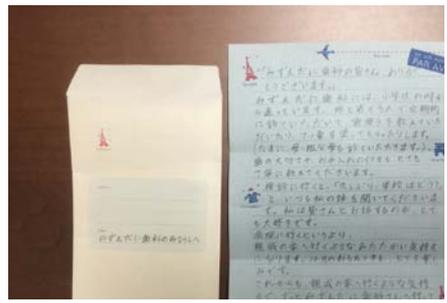
歯科医師国家試験の勉強以来です。ものを覚えるのがこんな大変な作業なのかと、改めて受験を決したことを後悔しました。仕事の合間に一日3時間ほど真面目に頑張りました。日が経つにつれてだんだんスピードはアップしてきましたが、国家試験ではないにしても一つの資格を取るというのは簡単なことではありません。やってもやっても合格を確信できるレベルまでには程遠いものでした。しかし、5月無事に資格を取得出来ました。やれば出来る。ちよつと自信を持てた瞬間でした。今年中にもう一つ資格取得を目指しています。何を受けるかは落ちたら恥ずかしいですので内緒にしておきます。



患者さんの声

「みずえだに歯科の皆さん、ありがとうございます。みずえだに歯科には小学校の時から通っています。姉と弟と3人で定期的に診ていただいて、歯磨きを教えていただいたり、フッ素を塗ってもらったりします。(たまに母、祖父母も診ていただきます。)歯の大切さや、お手入れの仕方、とても丁寧に教えてくださいます。

検診に行くとき「久しぶり、学校はどう？」と、いつも私の話を聞いてくださいます。私は皆さんとお話するのが、とても大好きです。病院に行くというより、親戚の家へ行くようなあたたかい気持ちになります。12月のおもちつきも、とても楽しみです。これからも、親戚の家へ行くような気持ちで、ずっとみずえだに歯科さんへ行って、歯を大切にしていきたいです。みずえだに歯科の皆さん、これからもよろしくお願いします。



吉野中3年
かきうち
垣内なずな

さん

最新医療情報

MERSに学ぶ

院内感染予防

お隣の韓国で猛威を振るっているMERS（中東呼吸器症候群）。まだ日本での感染の報告はないものの、もしそうなったら大変な事態です。

そもそもこのMERS、韓国に於いての最初の感染は、院内感染とも言われています。院内感染というのは、病院の中で、患者さんから医療従事者が感染したり、患者さん同士で感染したり、あるいはまた医療従事者から患者さんに感染することを言います。一般の病院では抵抗力の弱った患者さんが多数入院したりしており、院内感染のリスクはかなり高いと言えます。

しかし、当院のような歯科医院においてもそのリスクはゼロではありません。歯科医院を受診される患者さんの中には、感染症をお持ちの方も中にはいらっしゃいます。我々、医療従事者は常に感染の危機に直面しておりますし、我々の感染予防対策が十分な状態でないと、他の患者さんに感染させる危険さえあるのです。

当院に於きましては、その辺は十分に対策を講じていることを、声を大にして申し上げたいと思います。院長の私は、歯科医師会の中でも医療管理の關係に携わっておりましたし、スタッフも全員感染予防対策の研修会などにも参加し、日々院内感染などが発生しないように気を配っております。

器具の滅菌・消毒の徹底。可能な限り、使い捨てのものを使用する。（患者さんごとに変える）感染症保有者の治療に対するラッピングによる予防（診療台を菌から隔離する）。TVや新聞で切削器具の使い回しの報道がありました。当院では1人ずつ交換しております。などなど、様々な観点から院内感染を予防する努力をしております。

ですから、ぜひ当院におきましては、このような観点からは安心して治療を受けて頂ければと思います。今回の韓国でのMERS騒動は改めて感染症の恐ろしさを考えさせられましたし、自院における安全性の再確認をさせられました。



最高の誕生日プレゼント

松本零士



2004年ドンペ

6月18日、52回目の誕生日を迎えました。この歳になると誕生日を迎えるのも複雑な気持ちになりますが、今回の誕生日は最高のプレゼントをもらい、最高の誕生日を迎える事が出来ました。まず、スタッフの皆さんからは2004年産のドンペリです。この歳は私たち夫婦の結婚した年なんです。そしてもう1つは、妻から「銀河鉄道999」、「宇宙戦艦ヤマト」の作者松本零士先生のサイン及び直筆の絵画。ともに一生の思い出になるプレゼントを頂き、この歳になって皆さんの人に「おめでとう」の言葉を頂き本当に幸せな誕生日でした。

アイスダンスショー

IN 鹿児島



えっ？この南国鹿児島でフィギアスケート？テレビを見てみるとコマースヤルでメダリストを含む超豪華な面々の揃う、アイスダンスショーが開催されること。鹿児島に住んでいるとやはりこのようなものには縁遠くなってしまいますよねえ。そこで、このチャンスを見逃してはならないと、行って参りました。

た。最後、やはり貫禄です。荒川静香のイナバウワー。世界一の演技をこの鹿児島の地で見られたことは本当にいい思い出となりました。

6月14日、鹿児島アリーナにて、「プリンスアイスワールド」が開催されました。もちろん、目の前で世界のトップレベルの選手たちが氷上を舞う姿は初めて目にしました。テレビなどで観るのとは雲泥の差です。その華麗さ、迫力、スピード感。どの選手を見ても感動ものでした。最近バラエティー番組などでも活躍している織田信成・何かと話題の安藤美姫・昨シーズンまで第一線で活躍していた鈴木明子・そしてあの金メダリスト荒川静香。そうそうたるメンバーの次々に繰り出される演技や技はさすがといった感じでした。

織田信成



ひめゆりの塔には、当時の外科器具が残されていました。



GWを利用して沖縄に行ってきました。もちろん、研修ですよ。でも沖縄のあの青い海、そして青い空、のんびり流れる時間。その全てが頭を仕事モードではなく、遊びモードにしてくれました。大学の同級生が沖縄市立病院の外科部長をしています。一応、彼の仕事を拝見し、勉強させてもらいました。そしてあと一緒に全力で遊びました。十年ぶりくらいの再会でしたが、昔話に花を咲かせ、学生時代を思い出しながら久しぶりに朝まで



ちゅら海水族館では、サメの顎や骨、歯の展示が目を引きました

飲み明かしました。一般の歯科の現状や大組織の中の歯科の現状など大いに語り合いました。本当に有意義な時間を過ごすことが出来ました。



幸恵先生の 歯のはなし



毎日、雨ばかりで憂鬱な日々が続いていますね。でも、もう少しで六月灯や花火大会が楽しみな本格的な夏がやってくるね。この季節になると祖母の事を思い出します。祖母がホスピスに入院していたのは丁度今ぐらいの季節でした。ほとんど食事は出来ない状況でしたが、冷たい物は食べたいと言うので、アイスクリームや白熊を差し入れて、よく一緒に食べていました。口の中は使わない人ほど汚れます。痛みがあるとか、噛みにくい等の理由で、片方ばかり食事をしていると、使わない歯の方に汚れが溜まります。歯科医師になって間もない私は、あまり食べられない祖母の口の中が気になっていました。入れ歯は洗っていましたが、残っている歯はよく見たことがあります。今でこ

そ、口の中の細菌と身体の健康が関係あることは常識となりつつあり、研修医でも口腔ケアを勉強していますが、その当時、寝たきりの状態の方の歯磨きは講義では習うものの実習はありません。そこでいつも大変お世話になっていたベテランの歯科衛生士さんにケアの仕方を教わり、チャレンジしました。ポランテアで口腔ケアの活動をされているのを見学し、よい本も教えていただきました。歯ブラシの選び方はもちろん、磨く時の姿勢や保湿剤の使い方等も教わりました。その他、味覚と聴覚は最後まで失われないうこと、歯を磨いた後、スポンジ状のブラシで磨く時には患者さんの好きなもの、例えばお茶やコーヒー、焼酎でもよいので、少し香りのあるも

ので磨いてもよいことなど今の私の口腔ケアの原点になることをいろいろ教わりながら実践しました。残念ながら祖母はその後、三か月ほどで亡くなりましたが、最期までしっかりと入れ歯も歯もきれいにしてあげることが出来、若々しい口元でいられたことは私の小さな自信になりました。新人歯科医師にとって、ベテランの衛生士さんには頭が上がりませんが、口腔ケアを教わった歯科衛生士さんは今でも私の良い先生として、様々なことをアドバイスして下さいますし、お会いすると未だに背筋が伸びるような気がします。まだまだ、勉強しなければならぬことが多いのですが、みなさんにも役立つ情報をお伝えしていけたらいいなと思います。ご家族の口腔ケアでお悩みの方はご相談ください。



ハッピーバースデー6月

6月の誕生会を盛大に行いました。10人中5人がこの月なんです。あつ、1人は5月下旬やね！何はともあれ、いつもながら仕事中には決して見せないみんなの素顔をバッチリ、激写出来ました。二次会もはずんだそうです。



P

当院の第二駐車場につきましては、場所も離れており、また位置も解りにくいとの事で、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。この場を持つてお詫び申し上げます。また、やむを得ずご使用の際はくれぐれも場所をお間違いないようお願い申し上げます。